



今年も
よろしく
お願いします

発行所

日本税関労働組合
東京都千代田区霞が関3-1-1
財務省内 西151号室
TEL 03-3581-4111(代)
内線 2969
(直通)03-3593-1790
(FAX)03-3593-1788
(E-mail)zeikan-toso@kfy.biglobe.ne.jp
発行人 奥平 昌浩
編集人 山口 剛聡

CONTENTS

○新春特別号



新年のごあいさつ

中央執行委員長 奥平 昌浩

新年あけましておめでとうございます。

旧年中、組合員の皆様をはじめ関係者の方々には、税関労組の活動に対しご理解頂き御礼申し上げます。また、年末年始にシフト・当直勤務によって出勤された皆様におかれましては、大変お疲れ様でした。

昨年は、台風による自然災害、新型コロナウイルス感染症の影響により、大変ご苦勞をされた年であったと思います。今年は、穏やかな年であることを祈るばかりです。

さて、昨年末には国家公務員の定員等の査定結果が発表され、税関の定員は150名の純増となり、過去最高の9,971名となり、税関関係予算についても4年連続で1,000億円を超えることとなりました。本年夏には、いよいよ東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、その他国際行事もあり、税関にとって忙しい一年になるかも知れません。

コロナ禍にあつて訪日外国人旅行者は減少しておりますが、政府が進める観光立国政策は未だ継続中であり、今後の収束状況によっては、訪日外国人旅行者も再び増加し、税関におけるあらゆる業務量は再び激増することも予想され、今後予定されている国際行事の成功には、税関の使命の一つである社会悪物品及びテロ関連物資の水際阻止無くしては達成出来ません。

厳しい行財政事情の中、税関の定員予算等の増が認められている背景には、政策、国際式典に係る行政需要だけでなく、税関職員による業務実績も大きな要因となっていることはいまや明らかです。

中央書記局としては、連日連夜、議員要請を実施し、税関業務の中でも特に現場の皆様が御苦勞されている「件数だけでは伝えきれない細かい業務内容」も説明しておりますが、国会議員の方々からは、「税関職員の皆さんが水際で私たちの安全を守ってくれているから、今の日本に住みやすい国になっている」と言っています。だから定員増や処遇改善にも尽力します。」と語ってくれています。実際に税関職員の定員増や処遇改善に関する質疑も国会において行われております。

給与に直結する人事院勧告を含め、その他公務に関連した閣議決定、法案審議等々、私達の処遇や職場環境等が国政の場で決定されていくことは、私達自身も仕事の進め方、要求の内容など、一歩立ち止まって、税関業務がどのような状況で進められているのか現状を認識し、確実に目標を達成できるように考えながら進めて行かなければなりません。一人ひとりが主体的に業務を見直し、5年先10年先を見据え、日々考えながら進めて行

かなければ、「税関って無駄じゃない?」「やっぱり公務員はどっこも同じだろ」と批判されてしまい、厳しい指摘を受けている他の公務員と同じような扱いを受けてしまいます。

「今は、行政需要などもあるから大丈夫!」「追い風だし、税関は問題ないよ!」ではなく、テロもいつ起こるか分かりませんし、薬物が今以上に社会に蔓延し、治安が悪化し、税関が叩かれる日が訪れるかもしれません。

私達が国民の期待にこたえて数々の実績を達成し、定員や予算が増えているのは、国会議員を始めとした議員要請により、附帯決議の獲得を始めたことと多くの賛同を得ていることが大きな要因ではありますが、その根拠である、十分な審査、検査、調査などが出来る働きやすい職場環境、業務にしっかりと着手できるための定員の確保、業務量に見合うような処遇を用意してくれたのは、言うまでもなく、諸先輩方の頑張り、活動の成果です。この成果をより大きなものにして、後輩たちにつかりパトンを引き継いでいくことが極めて重要であり、そのためには、組織力の強化は必要不可欠です。組合は数の力ということはいまや明らかですが、「顔合わせ」「心合



わせ」「力合わせ」を基本とし、皆の要求実現を目指して、より良い税関にしていくため、これからも皆さんの声を原動力として、皆さんと共にしっかりと前を向いて活動していく所存であります。

最後になりますが、税関労組組合員の皆さんをはじめ関係者の皆様におかれましては、今後とも税関労組の活動に対し、ご支援ご協力を重ねてお願い申し上げますとともに、皆様の益々のご健勝を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

書記長 鈴木 宏彰

中央書記長を拜命し、あつという間に3カ月が過ぎたところです。不慣れなところもあり、皆さんには色々ご不便などをおかけしたかも知れませんが、本年は4度目の年男ということもあり、新たな気持ちで頑張っていきたいと思っております。

コロナ禍にあつて、中央書記局・各地区本部ともに、思うような組合活動が出来なくなっておりますが、このような時だからこそ新たな活動を見いだすチャンスと捉え、決して活動が低下することの無いよう猪突モウ進に取り組んでいきたいと思っておりますので、本年も宜しくお願い致します。

書記次長 山口 剛聡

皆様、新年あけましておめでとうございます。2年目の専従期間に入っております。函館地区本部出身の山口です。

新型コロナウイルスの影響により日常生活、税関業務、税関労組の活動と、ありとあらゆるところに影響が出ており、皆様大変な日々をお過ごしのことと思います。

昨年はそんな大変な状況の中、組合員の皆様や同期、組合活動を通じて知り合った方々等、たくさんの方々に公私共に助けていただきました!残りの任期が1年を切ってしまいました。私も困っている方の助けが少しでも出来るよう、出来ることを精一杯頑張っていきます!

また、今期はコロナ禍での活動が前提ということで、前例の無い中、様々な活動を試行錯誤しながら行っていきたく思っております。是非とも皆様にご協力していただき、何とか少しでも多くの課題を乗り越えていきたいと思います。今年も宜しくお願い致します!!

各地区本部



新年のご挨拶

横浜地区本部

も千里、も千里というように、努力した結果は確かに地本のものになるので、少しづつでも確実に経験を積み重ねて、のような大きな成長を目指します。

今年モウ〜、よろしくお祈りします。

執行部一同



東京地区本部

新年明けましておめでとうございます。本年も執行部一同、「吞牛之氣（どんぎゅうのき）」組合員の処遇改善のため、頑張ります。よろしくお祈りも〜うしあげます。

執行部一同



函館地区本部

新春お慶び申し上げます。諸問題解決のために邁進してまいります！今年楽しい予定が牛牛（ぎゅうぎゅう）の一年になりますように！

執行部一同



神戸地区本部

新年明けましておめでとうございます。昨年はコロナウイルスにより多くの活動が制限される中、知恵を出し合い創意工夫することで、税関長交渉や全組合員へのマスク配布等出来る限りの活動を実施して参りました。今年も長谷川執行委員長のもと執行委員一同一致団結し、職場環境の改善、組合員が抱える諸問題、コロナウイルスによって起こる問題等を一つでも多く解決することで、組合員の「健康で明るく働きたいのある職場」と「ゆとり・豊かさが実感できる生活」の実現を目指し、努力して参ります。本年もどうぞよろしくお祈りいたします。執行部一同



大阪地区本部

2021年大阪地区本部はモーやるしかない！

執行部一同



名古屋地区本部

新年、ご挨拶もウシ上げます。モウ〜レツに活動を取り組み、明るい一年となるようがんばります!!

執行部一同



沖縄地区本部

あけましておめでとうございます。昨年はコロナの影響で組合活動についても、「ギューギュー」詰の集会を避けるなど必要最小限の対応でした。それでも役員の頑張りで見られ、今「モー」れつに感動しているところです。未だ感染拡大中ですが、今年も要求実現の目標を見「ウシ」なわずに頑張ります。

執行部一同



長崎地区本部

「新年あけましておめでとうございます。今年モオーよろしくお祈り致します」

執行部一同



門司地区本部

新年あけましておめでとうございます。今年の干支(丑)の特徴である「粘り強さと誠実」を組合活動の中でも大事にしていきたいと思っております。本年も、(う)受け止めた組合員のご意見は、(し)幸せな職場にするために、(う)裏技も使いながら、(し)仕上げて参ります。どうぞよろしくお祈り致します。

執行部一同

